



# Channels

## ShurePlus™ Channels Mobile App for Android

Comprehensive user guide for the ShurePlus Channels Android app. Channels works with Axient Digital and Axient, PSM1000, ULX-D, QLX-D, and UHF-R systems.

Version: 1.0 (2021-I)

# Table of Contents

|  |          |                     |          |
|--|----------|---------------------|----------|
| <b>Channels ShurePlus™ Channels Mobile App for Android</b> | <b>3</b> | チャンネルのソートおよびフィルタリング | 4        |
| <b>スタートガイド</b>   | <b>3</b> | <b>編集</b>           | <b>4</b> |
| 作業の前に  | 3        | ネットワークデバイスのコントロール   | 5        |
| ステップ1：ネットワークデバイスへの接続                                       | 3        | ShowLink送信機のコントロール  | 5        |
| ステップ2：デバイスの検出と監視   | 4        | デバイス情報の確認           | 5        |
| <b>整理およびモニタリング</b>   | <b>4</b> | <b>アプリ設定のカスタマイズ</b> | <b>5</b> |
| デバイスの識別  | 4        | 電池残量低下のスレッシュホールドの設定 | 5        |
| チャンネルを色で整理   | 4        | TVのチャンネル幅の調整        | 5        |
|  |          | デバイスのPINの管理         | 6        |

# Channels ShurePlus™ Channels Mobile App for Android

## スタートガイド

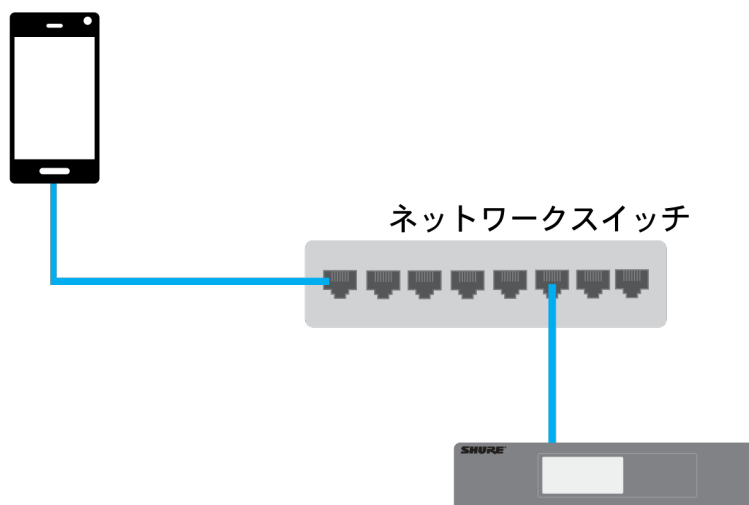
### 作業の前に

Channelsは、以下のShureデバイスをサポートしています。

- Axient® Digital
- Axient
- UHF-R®
- ULX-D®
- QLX-D®
- PSM® 1000
- SLX-D®

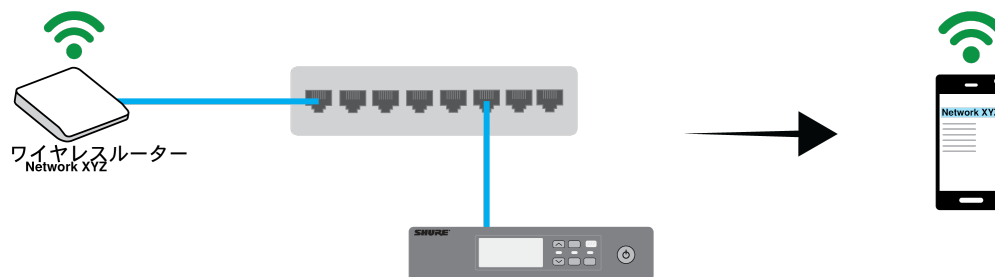
### ステップ1：ネットワークデバイスへの接続

- 有線接続：USB-C-イーサネットアダプターを使用して、Shureデバイスと同じネットワークに電話機を接続します。



- Wi-Fi：Shureデバイスと同じネットワークにWi-Fiルーターを接続します。位置サービスを有効にして、電話機のWi-Fiネットワークに参加します。

ヒント：位置サービスが有効になっている場合、Channelsはデバイスが接続しているWi-Fiネットワークを表示します。



注：DHCPアドレス指定を使用している場合は、ネットワーク1つにつきアクティブなDHCPサーバーを1つだけ使用してください。

## ステップ2：デバイスの検出と監視

ネットワークに参加すると、利用可能なチャンネルのリスト（リストビュー）にデバイスが表示されます。チャンネルをタップすると、そのチャンネルの現在の設定と、フロントパネルの詳細ビューが表示されます。

ヒント：デバイスが表示されない場合は、リストビューをプルダウンしてリストを更新します。また、ルーターやアクセスポイントなど、ネットワークデバイスの電源を入れ直してみてください。

## 整理およびモニタリング

### デバイスの識別

リストビューのチャンネルの部分のスワイプして、デバイスのLEDとフロントパネルを点滅させます。これは、大きな機器ラック内にある、対応するデバイスを識別するのに役立ちます。


ネットワーク送信機を識別するには、送信機リストのデバイス名を長押ししてください。

### チャンネルを色で整理

チャンネルに色を割り当てるには、リストビューで左にスワイプします。チャンネルを色分けしておくと、多くのデバイスを扱う場合に作業しやすくなります。

チャンネルは、クリアまたはリセットするまで、割り当てられた色グループとなります。

### チャンネルのソートおよびフィルタリング

[  ] フィルターアイコンをタップして、デバイス名、モデル名、チャンネル名またはグループの色を基準にチャンネルをソートします。

また、以下を使用して、チャンネルを絞り込むこともできます。

- 全チャンネル
- オフラインのチャンネル（ネットワーク接続なし）
- 電池残量が低下しているチャンネル
- 干渉が発生しているチャンネル

## 編集

このアプリからデバイス設定を変更できます。編集可能な設定は、Wireless Workbenchの [プロパティ] パネルのものと同様ですが、手元のタブレットや電話機から設定をコントロールすることができます。

編集可能な設定は、Shureワイヤレス回線によって異なります。

## ネットワークデバイスのコントロール

アプリを使用してShureネットワークデバイスを変更するには：

1. チャンネルをタップして、デバイス設定の詳細リストを表示します。
2. [編集] を選択し、編集可能な設定のロックを解除します。
3. 編集可能な設定は緑色で表示されます。デバイス設定への変更はリアルタイムで反映されます。
4. [完了] をタップして終了し、編集可能な設定をロックします。

ポータブルデバイス（マイクロホン送信機またはインイヤーマニター受信機）にも適用する必要がある設定を変更する場合は、設定の変更後にポータブルデバイスとネットワークデバイスとの間でIR同期を行う必要があります。例えば、Channelsを使用してULX-D受信機の周波数を変更する場合、送信機と同期して変更を適用する必要があります。

## ShowLink送信機のコントロール

ShowLink対応のワイヤレスシステムを所有し、ShowLinkアクセスポイント（AD610またはAXT610）を使用している場合は、アプリを使用してリモートから送信機設定をコントロールします。ShowLinkは自動的にアップデートを受信機から送信機に送信します。変更を適用するため同期し直す必要はありません。

1. チャンネルをタップして、チャンネル設定の詳細リストを表示します。
2. [編集] を選択し、編集可能な設定のロックを解除します。
3. [Transmitters] タブを選択します。編集可能な設定は緑色で表示されます。
4. [Done] をタップして終了し、編集可能な設定をロックします。

## デバイス情報の確認

ファームウェアのバージョン、IPアドレス、ネットワークデバイスのその他の情報を確認するには、チャンネルをタップします。さらに情報アイコンをタップすると、ネットワークデバイスに関する詳細情報が表示されます。

## アプリ設定のカスタマイズ

### 電池残量低下のスレッシュホールドの設定

デバイスの電池残量が低下し、スレッシュホールドに到達すると、電池残量低下の警告が表示されます。

[設定] をタップし、接続されているすべてのデバイスに対応する電池残量低下の警告を受信するタイミングを調整します。

### TVのチャンネル幅の調整

[設定] をタップし、TVのチャンネル幅を調整します。この設定により、使用するデバイスの周波数と、所在地に対応するTVチャンネル幅とを一致させることができます。

以下から選択します。

- 6 MHz（北米）
- 6 MHz（日本）
- 7 MHz（オーストラリア）
- 8 MHz（ヨーロッパ）

## デバイスのPINの管理

Wireless Workbenchを使用して、デバイスに不正な変更が加えられないようPINを設定できます。デバイスにPINを設定する方法については、アクセスコントロールに関するWireless Workbenchのドキュメントを参照してください。

デバイスにPINが割り当てられている場合、チャンネルの詳細ビューに盾のアイコンが表示されます。チャンネルに変更を加えるには、デバイスのPINを入力します。

PINはアプリに記憶させることができます。そのため、PINを毎回入力する必要はありません。

記憶させたPINを消去することもできます。

1. 設定をタップします。
2. [すべての暗証番号を消去] を選択します。